

不撓不屈

ふとうふくつ

技術展示会出展

「みんなで乗り越えな
あかん」。電子部品の受
注がゼロになった199
5年。当時、飯塚製作所
(奈良県大和高田市)の
創業社長(現会長)で父
の飯塚博からの言葉を思
い返すのは、現在社長を
務める長男の飯塚靖。

94年に飯塚製作所へ入
社した靖は、いきなり会
社の危機に直面した。現
在は200人近い従業員

飯塚製作所

③

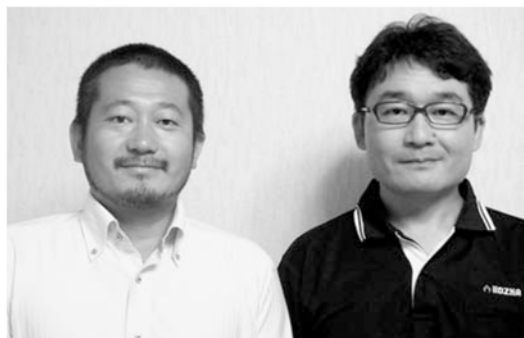
チャンス逃さない

を抱えるが、入社した頃
は30人にも満たなかつ
た。終業時間後、「よく
夜の11時までうどんを食
べながら責任者同士で話
し合った」という。

あまり営業活動をして
こなかった同社だが、反
転攻勢の足がかりに東京
で開かれた中小企業の技
術展示会に95年から出
展。2001年まで出展
を続け、顧客の開拓を進
めた。

従来は電子部品が中心
だったため取引が少な
かった自動車部品商社か
ら注文が入り、保安

品質規格取得 車部品に力



「兄弟経営者」は2
人で会社を支える
（飯塚靖社長と飯
塚智副社長）

「兄弟経営者」は2
人で会社を支える
大手1次部品メーカーの
専務が博に「親子で車
連部品の生産に本気で取
り組むのなら」と、直取
引を提案した。ただし管
理体制の整備などが条
件。舞い込んだチャンス
を逃さず、2代目の社長は外部か
ら招いた後、15年に3代
目として靖が就任した。
実弟の智は副社長だ。会
社にとって、兄弟経営
者、は、博が「2人で一
人前」とたとえるように
靖が機械加工関係、智が
鍛造の開発を分担する。

「兄弟経営者」は2
人で会社を支える
大手1次部品メーカーの
専務が博に「親子で車
連部品の生産に本気で取
り組むのなら」と、直取
引を提案した。ただし管
理体制の整備などが条
件。舞い込んだチャンス
を逃さず、2代目の社長は外部か
ら招いた後、15年に3代
目として靖が就任した。
実弟の智は副社長だ。会
社にとって、兄弟経営
者、は、博が「2人で一
人前」とたとえるように
靖が機械加工関係、智が
鍛造の開発を分担する。

術力が結実した瞬間だっ
た。父の動きを間近で見
ていた靖は「それから急激
提供していたが、飯塚製
造の中心になり、00年代に
は安全装置部品の引き合
いが高まる。その理由に
自信を見せる。(敬称略)